

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

(児童発達支援・放課後等デイサービス のびの木茅ヶ崎本村 )

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用児童の人数を考慮し適宜調整をしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		活動スペースはフラットになっているが、出入り口などには段差がある
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月に一度の会議、日々の朝礼などで実施している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげ	○			アンケート結果及び保護者面談での情報を共有し、業務改善につなげるようにしている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部、外部研修共に実施し、資質向上に努めている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用前にニーズを把握し、それに基づいた支援計画の作成、実践を行っている
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案は担当者が主体となって行うが、周囲の意見を取り入れながら実践している
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			各月、各週でプログラムを変え、内容も状況を見ながら変化させるようにしている
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		週に3, 4回来られる児童は課題が重複してしまうケースがあるが、都度課題を変化させ対応している
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			運動の活動においては個別サーキットがメインではあるが意識的に集団活動を意識した取り組みも導入している
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の朝礼にて必要事項の確認を行っている
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有して日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			終了時には必ず個人ファイルに当日の様子などを記載し、打ち合わせにて情報共有している
	⑯	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個人ファイルに詳細を記載している
	⑰	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			療育内に基本活動を組み合わせ実践している
関係機関や保護者との連携関係	⑲	生涯児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			ケース会議等にはふさわしい人員が参加している
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を行っているか	○			毎月予定表をいただき、確認している
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケア児の受け入れは基本的に行っていない。受け入れた場合は対応していく
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努			○	必要に応じて行っていきたい
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	これまでまだ移行した実績がないが、必要に応じて行っていきたい
	児童発達支援センターや発達障害支援					

機関や保護者との連携	②5	センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	交流機会は持っていない
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	放デイ連絡会には積極的に参加している
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳を通して保護者と共通理解を図っている
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	相談があった場合は個別に対応しているものの、保護者全体に向けた活動は行っていない
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	支援内容、利用者負担については契約時に説明を行っている。運営規定の説明については今後実施していく
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		都度個別に対応している
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催を望まれない保護者の方もおり、まだ実施していない
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情窓口(本部、県)については契約時に説明し周知している
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月中旬には必ず次月の予定表を配布している
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		情報漏洩の無いよう厳重に管理している
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	開かれた場を求められていない保護者のご意見もあるため、そのような行事は行っていない
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		事業所内、送迎車内に掲示し周知している
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回避難訓練(地震、火災)を想定したものをを行い、一時避難場所、広域避難場所までの訓練を実施している
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	記載していなかったため、対応していく
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者からの情報をもとに対応している
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事案が発生した際には対応した職員が速やかに報告書を作成し、事業所内で周知している